



部活動地域移行に関する情報をお届けします /

まっチャレ通信

小中学生の皆さん、入学・進級おめでとうございます！新しい出会いと挑戦が始まる春、いよいよ令和7年度は休日の学校部活動が最終年度を迎えます。子どもたちの活動の場を地域へとつなげる準備が各地で進んでいます。今号では、現在作成中の『地域クラブガイド』のご紹介、春休みに実施されたアーバンスポーツ体験会のレポート、そして松本青年会議所の例会での情報発信の様子をお届けします。今年度の移行スケジュールも改めて確認していきましょう。



i 『地域クラブガイド』を作成しています

地域クラブガイドは、子どもたちが地域で安心して活動できるクラブを紹介するためのガイドブックです。国のガイドラインに沿った活動する「まっチャレ」はもちろん、それ以外の特色ある地域クラブも幅広く掲載します。各クラブの活動内容やPRコメント、活動写真などを通して、子どもたちが自分に合ったクラブを選びやすくなるよう工夫しています。今後も情報を追加・更新しながら、地域クラブの「見える化」を進めていきます。→ 地域クラブガイドは [コチラから](#)



未来のクラブ活動、ここにあり!? アーバンスポーツ体験会レポート

3月29日（土）、松本市中央体育館（Mウイング北棟）で「アーバンスポーツ体験会」が開催され、約70名の参加者が都市型スポーツの魅力にふれました。今回体験できたのは、リズムに乗って跳ぶ「ダブルダッチ」（rope redo）、スピーディーで迫力ある3人制バスケ「3X3」（SAKU REGION.EXE）、そして世界中で人気の「けん玉」（Zuku Kendamas）の3種目。それぞれのブースではプロや経験者による丁寧なレクチャーのもと、子どもも大人も夢中になって挑戦する姿が見られました。



部活動の地域移行は、学校では出会えなかった新しい種目にふれるきっかけにもなります。参加者からは「もっとやってみたい!」「また体験したい!」といった声が多く寄せられ、スポーツの楽しさと地域の可能性を感じられる一日となりました。



松本青年会議所の例会で松本市の地域移行について説明しました!



3月4日（火）、Mウイング6階ホールにて、松本青年会議所3月第一例会が開催されました。テーマは「部活動の地域移行」。第1部では松本市における地域移行の背景や方向性について説明しました。担当から「少子化により学校単位での活動維持が難しくなっており、部活動をそのまま地域に移すのではなく、子どもの体験活動の場を地域全体に広げたい」との考えを示しました。

また、送迎や施設の利用、文化系クラブの備品管理、総合型地域スポーツクラブの活用、クラブ創設支援補助金などに関して、参加者から寄せられた多くの質問に対し、具体的な取組状況を紹介しました。特に、クラブ創設支援補助金や学校施設の活用、まっチャレ登録による支援策など、制度の整備が着実に進められていることを共有しました。

地域とともに創る新たな学びと成長の場について、理解を深める貴重な時間となりました。





学年別にみる地域移行のスケジュール（年度が変わりましたので再掲します）



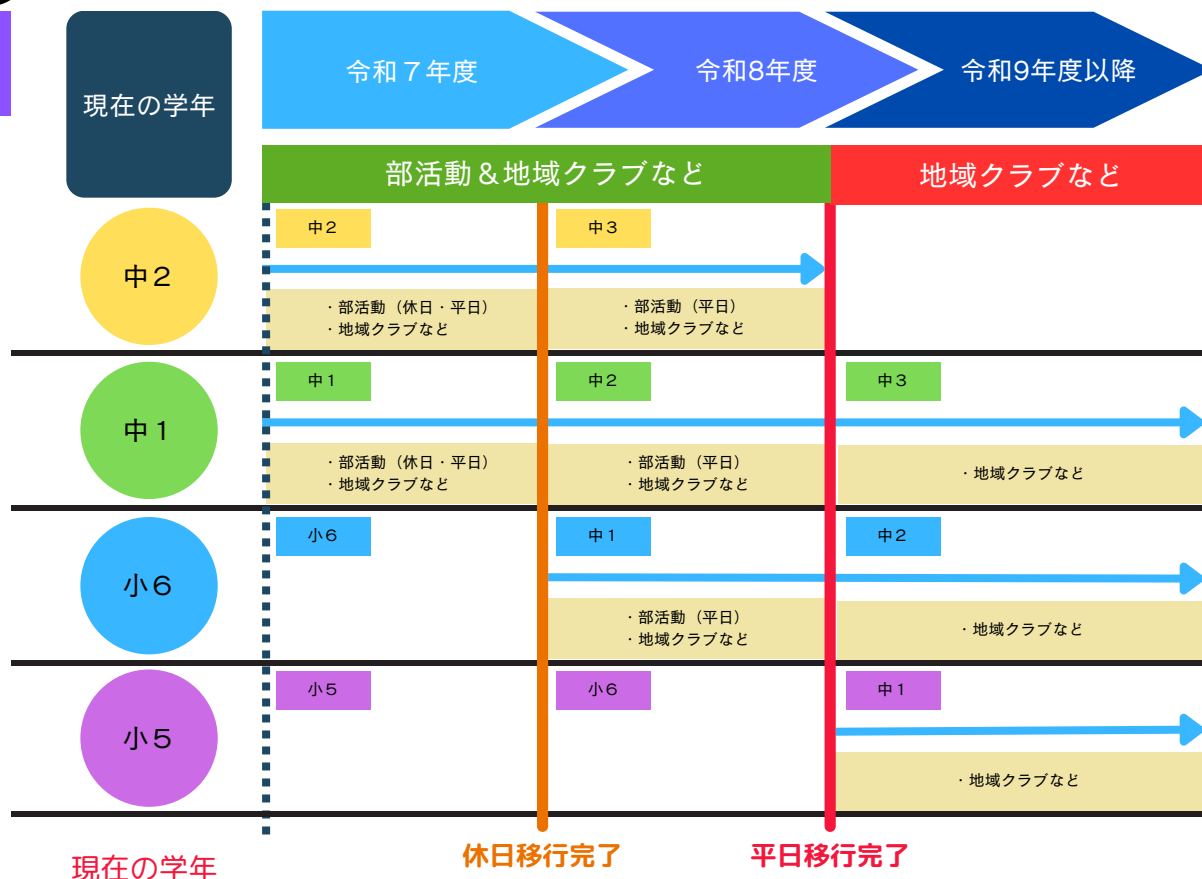
学年ごとの移行スケジュールを教えてください。

どのタイミングで地域クラブへの参加を考えたらよいか、わかりません。



各学年の移行スケジュールを作成いたしました。参考にいただければと思います。

年度



移行過渡期

中2

中2まで現在所属している部活動で平日と休日に活動できます。中3になると部活動は平日のみの活動となります。そのため、休日は地域クラブなどの活動に参加となりますが、地域クラブに入らないで、自分の時間を有効活用することもできます。

中1

入学時、部活動に所属した場合、中2になると部活動は平日のみの活動となります。そのため、休日は地域クラブなどの活動に参加するか、自分の時間を有効活用するかを選択できます。また、入学時から部活動に入らずに、地域クラブを選択することもできます。

小6

入学時、部活動は平日のみの活動になりますので、休日は地域クラブなどの活動に参加するか、自分の時間を有効活用するかを選択できます。また、入学時から部活動に入らずに、地域クラブを選択することもできます。

小5

入学時、すでに部活動はありませんので、地域クラブなどの活動に参加するか、自分の時間を有効活用するかを選択できます。

留意事項

- ・上記スケジュールはあくまでも目安であり、各学校や地域の状況、部活動の種目等によって異なります。
- ・中体連の大会への参加が認可されていないクラブもありますので、地域クラブの選択にあたっては、クラブ団体に確認した上で選択することをお勧めします。



まつチャレ一覧に掲載の団体数（令和7年4月21日時点）

スポーツ 37団体・文化5団体 **合計42団体**（内令和6年度補助金受給団体は12団体、令和7年度補助金受給団体は3団体）



まつチャレ通信では皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。「こんな特集をしてほしい」などのご要望がありましたら、コチラから投稿をお願いします。→ <https://logoform.jp/form/N7tm/791864>